

統一ロゴマーク募集

南北朝時代、菊池を拠点に活躍し、南朝側の一大勢力を築いた英雄・菊池武光公の生誕700周年の節目となった2019年、一族とゆかりのある5自治体(福岡県久留米市、八女市、小郡市、うきは市、大刀洗町、以下「連携自治体」と市で「南北朝・菊池一族歴史街道

推進連絡協議会」が発足しました。今後、市と連携自治体で地域活性化プロジェクトを進めていきます。

一族の華々しい活躍と歴史を切り開こうとした情熱、そして連携自治体間の共同プロモーションをイメージさせるロゴを募集します。

募集内容

「南北朝・菊池一族歴史街道プロジェクト」統一ロゴマーク

- 同協議会の広域観光プロモーション素材に活用できるロゴマーク(イラスト可)。
- 未発表のオリジナル作品に限ります。
- 応募は1人(または1グループ)1点までです。

※詳しくは菊池一族特設サイトの募集要項をご覧ください

応募資格

どなたでも応募できます。
※高校生以下の場合は保護者の同意を得ること

応募方法

申込フォーム、または郵送
※郵送の場合、件名を「ロゴマーク応募」とする

応募締切

11月2日(月) 必着

賞金

最優秀賞(1点)10万円

結果発表

11月下旬に受賞者に通知します。市の菊池一族特設ホームページでも発表を予定しています。

提出物

【郵送の場合】 応募用紙と作品

- 白色のA4用紙(縦向き)に周囲各3cmの余白をとった範囲内にデザインすること
- 手書き、デジタルデータ出力については不問
- 色数は自由
- 白黒(または単色)表示や拡大・縮小しても使用できるよう考慮すること

※応募用紙は菊池一族特設サイトからダウンロードできます

【デジタルデータの場合】 応募フォーム経由の投稿、またはデータメディアの郵送(CD-R推奨)

- 3MB以下のjpg/gif/pngファイル
- 解像度は350dpi程度
- ※データメディア郵送の場合は郵送の場合と同様に応募用紙を添付してください

その他

- 採用作品に関する著作権、その他一切の権利は主催者および協議会に帰属します。
- 採用作品を認定ロゴマーク化するにあたり、主催者および協議会と受賞者が協議の上で一部加工を加える場合があります。

提出・問い合わせ先

「南北朝・菊池一族歴史街道プロジェクト」統一ロゴマーク選考委員会事務局

(株)熊本日日新聞社 業務推進局 地域創成推進部
〒860-8506 熊本市中央区世安町172
☎096(361)3226 ※(土)日祝除く午前9時30分～午後5時30分

応募フォーム

<https://zfrmz.com/4mp33MSG0oBO7fRM7R8F>

応募フォームからも申込用紙のダウンロードや問い合わせができます。



菊池一族特設サイト

<https://www.city.kikuchi.lg.jp/ichizoku/>



【主催】菊池市

【後援】南北朝・菊池一族歴史街道推進連絡協議会



懐良親王

第15代 菊池武光



手前から旭志・泗水・七城の戦没者慰霊碑

ピックアップ

戦没者慰霊碑を移設しました

旭志・七城・泗水地区の慰霊碑を菊池地区の平和塔がある菊池公園へ移設しました。

【問い合わせ先】福祉課 ☎0968(25)7213

一 戦没者慰霊碑とは

先の大戦では数多くの尊い命が失われ、本市においても2093人もの人々が戦禍の犠牲になりました。各自治体や遺族会では、戦没者の御霊を慰めるために慰霊碑を建立。菊池市では、菊池公園の平和塔をはじめ、旧旭志村・旧七城町・旧泗水町の各役場庁舎の横に慰霊碑が建てられました。

一 慰霊碑移設の経緯

旧市町村ごとに建立されていた慰霊碑ですが、各地の慰霊碑を菊池公園へ移設しようという動きがあり、平成27

一 悲劇を風化させないために

年11月、菊池市遺族会から市へ要望書が提出されました。その内容は「各地域に建立されている慰霊碑を一箇所に移設し、それぞれの旧市町村で行っていた戦没者追悼式を集約してほしい」というものです。

この要望を受け、市は遺族会と慰霊碑の移設について協議を開始しました。平成28年には熊本地震により協議が一時中断しましたが、その後再開。2年をかけて移設工事を行い、今年の8月に菊池公園の平和塔西側に移設が完了しました。

一 多くの人が犠牲となった戦争から75年余りが過ぎようとしています。

戦争を知らない世代が増える一方、戦争遺跡や体験者の数は年々減り続け、戦争の記憶は薄れつつあります。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年は中止となりましたが、市では毎年4月4日、菊池市英霊顕彰会主催による菊池市戦没者追悼式を開催。平和への思いを後世へ伝えていきます。「戦争の記憶と平和の尊さを後世に伝える」。戦没者慰霊碑には、犠牲者の冥福と平和への強い願いが込められています。

これからの平和と繁栄のために

旭志・七城・泗水地区に設置されていた戦没者慰霊碑を菊池公園へ移設することは、菊池市が合併してからの検討事項でした。移設実現に協力いただいた関係各位に感謝します。戦後75年の歳月が過ぎ、国民のほとんどが戦争の悲劇を知らない世代です。戦没者遺族も高齢化が進んでいます。今日の平和と繁栄が多くの戦没者の尊い犠牲の上に築かれたものであることを忘れることなく、戦争の史実を風化させないように、次世代に継承していきたいですね。



菊池市遺族会会長 横田輝雄さん(神来)

